

第1回 千葉県後期高齢者医療広域連合議会定例会

平成21年度

後期高齢者医療に係る 事業予算4,004億円

2月12日に、平成21年第1回千葉県後期高齢者医療広域連合議会定例会が開催されました。今定例会では、「平成20年度補正予算」、「平成21年度当初予算」、「条例の一部改正」等8件が審議され、すべて原案のとおり可決されました。一般質問には6人が登壇し、後期高齢者医療制度及び広域連合の行政について広範囲の質問を行いました。

第1回 定例会の議案と議決結果 (議決2月12日)

(議案名中の『千葉県後期高齢者医療広域連合』は省略) ※丸数字は議案番号)

- ①後期高齢者医療制度臨時特例基金条例の一部を改正する条例の制定について【原案可決】
②後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について【原案可決】
③財政調整基金条例の制定について【原案可決】
④千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について【原案可決】
⑤平成20年度一般会計補正予算(第2号)【原案可決】
⑥平成20年度特別会計補正予算(第2号)【原案可決】
⑦平成21年度一般会計予算【原案可決】
⑧平成21年度特別会計予算【原案可決】



広域連合議会 第1回定例会 平成21年2月12日

一般質問(広域連合行政全般にわたる質問)の一部を掲載します。

●広域連合の今後の立場と利用者へのサービス、市町村との連携について

後期高齢者医療制度施行から1年、全国の広域連合間で給付サービス等について比較されることになる。当広域連合の今後の立場、市町村との連携と被保険者へのサービスについて伺いたい。

答

後期高齢者医療制度については、度々改善策が講じられ、現在も見直し案が検討される等、いまだ安定していない状況である。

しかし、この制度は、国民皆保険を堅持し、将来にわたって安心して医療を受けられるために必要なものである。

広域連合の役割は、市町村と連携して、制度の改善を図りつつ、着実かつ効率的な運営に努めることと認識している。

今後とも被保険者の方々へのサービス向上に努め、都道府県間でギャップの生ずることがないように努めてまいりたい。

●高齢者の健康増進活動の充実について

問

病気の早期発見・早期治療には、全身の健康状態を確認できる人間ドック事業の拡充が必要である。広域連合の健康増進事業への取り組みについて伺いたい。

答

市町村が実施する人間ドック事業への助成については、人間ドックを実施していない市町村もあり、平成21年度は今年度に引き続き、国の交付金の対象となる場合に助成する。

なお、今後の保健事業のあり方については、県内市町村の実施状況や国の制度見直しの動向なども勘案し、市町村や広域連合医療懇談会の意見も聴きながら検討してまいりたい。

千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員名簿 議員定数 56

Table listing members of the assembly by municipality, including names like 御宿町, 長柄町, 白子町, etc.

お問い合わせ 千葉県後期高齢者医療広域連合. 土曜・日曜・休日・年末年始を除く 午前9時から午後5時まで. 保険料、被保険者の資格、被保険者証等について... 資格保険料課 043-308-6768